

スタートします !!!

回覧

広域避難場所 ⇒ 延焼火災から命を守るための避難場所

この検証は「市民が自ら広域避難場所を選択するため」の参考になるように、マザーアース茅ヶ崎女性達の目線で見えた、ありのままの意見を書き出し市民の皆様にお知らせするもので、広域避難場所としてご協力頂いている民間施設に出す要望書ではないことをご承知ください。

災害時の「命を守る行為」は、各人の家族構成・立場・発災状況により選択が分かれます。地理的・物理的現状をしっかり頭に入れて女性特有の直感と想像力を最大限に生かし選択を考えてみてください・・・

：延焼火災といつても・大規模火災だけの時と・地震後の延焼火災では全く違ってきます。家から学校から職場からの避難経路は安全か？どこの塀が崩れどこの木が倒れ道路をふさぐ可能性があるのか？大切な家族の命を守るために想像を持ちしっかりと確認し、いくつかの避難経路を家族で共有しておきましょう。
特にバギーが必要な年代を持つお母さん方とお年寄りには必須な事です。地震で道路がどうなる可能性がありますか？考えられる全ての場合に対処した避難経路と広域避難場所はどこなのか？バギーに「おんぶ紐」は必ず入れておいてください、バギーを捨てて逃げなければならない事だってあるかもしれません・・・それはどんな時でしょう？
一人ひとりの家族が別々にいてもどんな避難場所先や経路をとるかを、お互いが想像できるまで相談しあってください。

：広域避難場所の提供民間事業者は「あくまでも火災から命を守る場所」として数時間～火災が落ちつくまでの滞在との認識で了承してくださっています。
避難所ではないので生活に必要なものは何もありませんし要望はできません。
そこでまた想像力が必要です、この場合はこれだけは必要だから持ってゆく、あの道が通れない場合にはこれは持っていないなど、日頃から想像できていれば決断は早いのです。

：各広域避難場所の内情「許されている範囲や行動」をありのまま認識し、広域避難場所選択時の「大切な判断材料」にしましょう。
：このシートに書かれている設問は、他の広域避難場所との差を明確にするために一律な確認内容が必要と考えたものです。他に気がついたことや必要な事がある場合は書き足し、一律に対比し判断基準にしてください。

広域避難場所 ⇒ 延焼火災から命を守るための避難場所

・・・女性特有の直感と想像力を最大限に生かすこと・・・

地震後の延焼火災と普通の延焼火災と何が違うのか考えて想像してみよう !!!

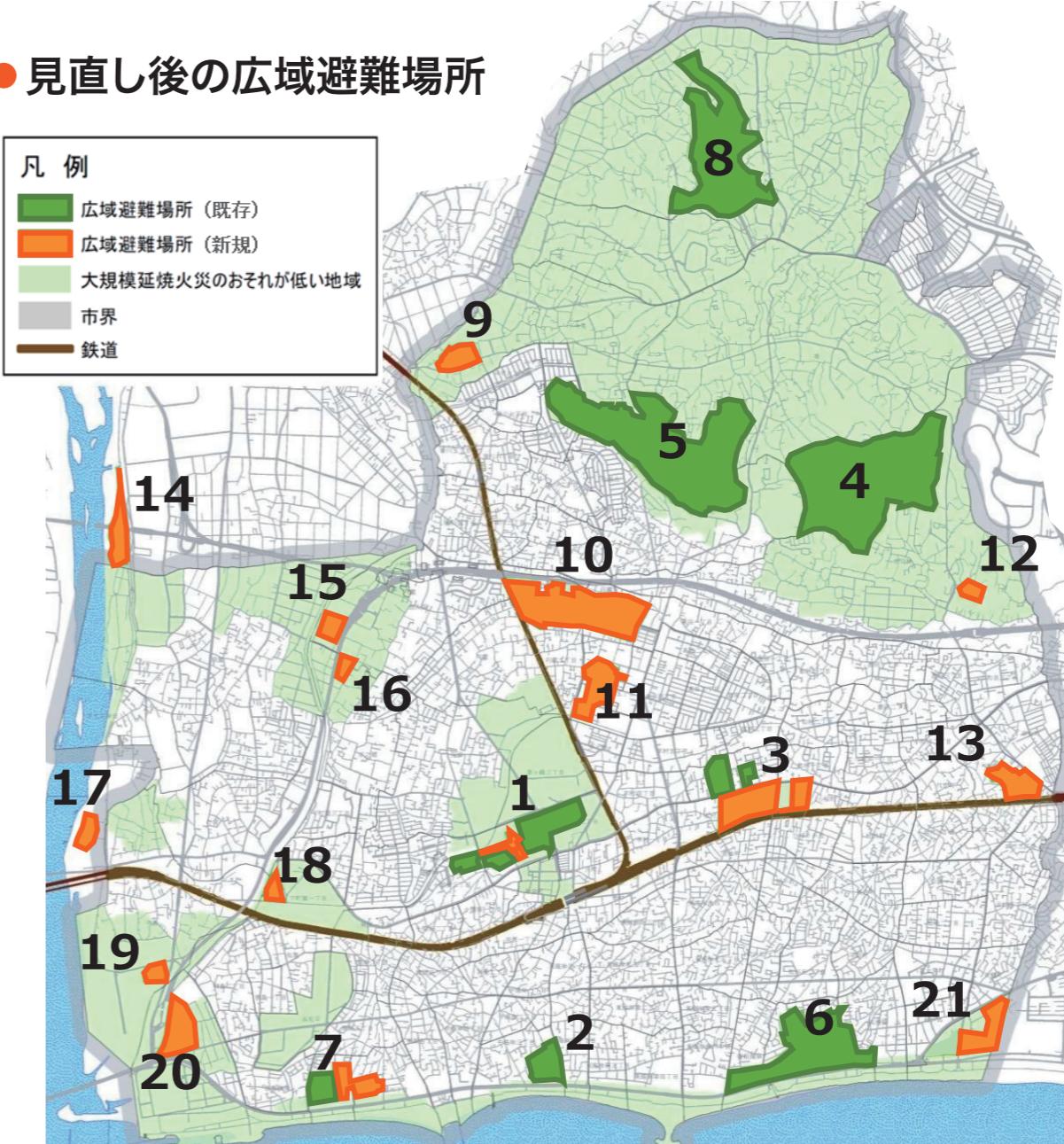
今回はマザーアースの仲間達で検証してきます。

検証チェックシートは「市民が自ら広域避難場所を選択するため」の参考になるように、女性目線から見て感じたありのままを書き出し、他所との比較材料として市民の皆様にお知らせするものです。広域避難場所としてご協力頂いている民間施設に出す要望書ではないことをご承知ください。

検証後、行政に対しての公助の要望を出すことは可能です !!!

●見直し後の広域避難場所

凡 例
広域避難場所（既存）
広域避難場所（新規）
大規模延焼火災のおそれがない地域
市界
鉄道



●「ご自分の居住地域」の広域避難場所・津波避難指定場所などを検証したいと考えたらご相談ください・・・知りうる限りの情報をお知らせする事と、検証に一緒します！
検証結果はマザーアース HP に掲載します。

お気軽にご連絡ください。 マザーアース茅ヶ崎 ☎ 090-3236-6285 山田秀砂